

平成30年度鹿角市一般会計補正予算(第5号)

質問

住宅管理費のブロック塀等撤去支援事業に関して、危険度の高いブロック塀が空き家にある場合は、空き家所有者に対し市から連絡を行い危険である旨をお知らせするののか。

また、実際に人が住んでいる家であっても、持ち主本人からの申請がなければ支援対象とならないのか、あるいは事前に市で危険箇所をチェックした上で、持ち主に対して市からアプローチしていくものか伺う。

答弁

今年度空き家の再調査を行います。が、空き家の危険度などを調査し、得られた情報の関係する部分に関しては提供はできるのではないかと考えております。また、この支援制度の利用は、個人の申請によってなされるものであり、各々のブロック塀が危険なものであるかどうかの判断については、全戸に対し危険なブロック塀に関するチラシを配布

すること制度の周知を行い、不明な点がある場合は、市に連絡をいただく方法で進めてまいりたいと考えております。

質問

同事業に関連して、学校関係では、PTAなどを通して通学路の危険情報の収集が行われたが、その結果を受け、危険ブロック塀がある家の所有者に対し、指導は行われるのか伺う。

答弁

ブロック塀の管理は、所有者や設置者個人が行うものであるため、行政による強制力のある指導はできませんが、個人への連絡は行いたいと考えております。

議会を傍聴しませんが

鹿角市議会では、本会議、各常任委員会を誰でも傍聴することができます。

傍聴を希望する方は本会議、委員会開催日に市役所3階の議会事務局までお越しく下さい。

平成29年度

政務活動費の報告

議員活動のうち調査研究などを行うために必要な経費の一部として議員1人あたり月額5千円の政務活動費を交付しています。

収支報告書及び領収書の写しなどは、鹿角市役所3階の議会事務局内で、どなたでも閲覧することができます。

なお、平成29年度からは会派または会派に所属していない議員に対して交付されています。各会派の所属議員は次のとおりです。

○鹿真会・公明

田村富男、児玉政明、栗山尚記、黒澤一夫、鬼澤祐一、金澤大輔

○清風会

中山一男、田中孝一、児玉悦朗、館花一仁、成田哲男

○誠心会

倉岡 誠、浅石昌敏、宮野和秀

(いずれも平成29年度末時点の会派所属状況)

平成29年度 政務活動費収支内訳書

会派等名	会派人数	交付決定額	調査研究費	研修費	資料購入費	支出額合計	会派等負担	戻入額
鹿真会・公明	5人(4月～7月) 6人(8月1日～)	340,000	208,130			208,130	0	131,870
清風会	5人	300,000	315,196			315,196	15,196	0
誠心会	3人	180,000	150,150			150,150	0	29,850
田口 裕		60,000		54,280	38,296	92,576	32,576	0
吉村 アイ		60,000				0	0	60,000
安保 誠一郎		55,000			48,565	48,565	0	6,435
戸田 芳孝		60,000		54,510	15,120	69,630	9,630	0
金澤 大輔		60,000				0	0	60,000
合 計		1,115,000	673,476	108,790	101,981	884,247		288,155

※ 支出額合計は、政務活動にかかった経費の総額をいいます。

※ 戻入(れいにゅう)額は、政務活動費に残余が出た場合に返還した金額をいいます。

※ 安保 誠一郎議員は、11カ月分(平成29年5月から翌年3月まで)の政務活動費の交付決定を受けています。

※ 金澤 大輔議員は、平成29年8月1日に鹿真会・公明へ加入したため、政務活動費の返還を行っています。